



▲危険な歩道の解消を

安全・安心のまちづくりを

答弁＝地域住民の協力を

①「年金や収入は減っているのに税金が高く、暮らしが大変」との声がある。町長は格差社会の問題をどう認識していますか。

②工場などから飛散する微細粉じんは呼吸器内部に侵入し、人体に害を及ぼす恐れがあります。町内の環境と住民の健康調査の実施を。③古宮地区の生活道路が狭すぎるため、早急な整備を。また、旧浜国道南部地域の整備は。

④歩道の安全対策として、瓜生交差点からコープまでの歩道の点字ブロックが整備されたが、そのため歩道幅が狭くなった。改善を。南小学校への通学路と山電「播磨町駅」東の通学路の安全対策を早急に。

答弁＝清水町長

①収入の少ない若者や、税や保険料の増で厳しい現実



日本共産党代表

田中 久子

問題は十分理解している。

②関係機関と連携し、今後どのような方策をとるか判断する。健康調査はしない。

③地域の整備は、事業効果と権利関係者の負担と協力なくして実施できない。住民が主体でまちづくりを進めており、活動の支援を考えている。

④歩道の幅は困難であるが、住民の声は検討したい。「町道浜幹線」の整備を早期に実施することで、改善されるものと考えている。

北小跡地に作業所を

小規模作業所へは、町外に19人が通所され、播磨町の「ゆうあい園」も手狭で、南側に新幹線の側道があり通所が危険です。

日当りのよい、安心して通所ができ、生き生きと活動できる作業所を廃校後の北小学校施設に。

答弁＝清水町長

協議組織を設ける

検討委員会の中でも要望として聞いている。協議組織を設け、生涯学習的な利用、福祉的な利用など様々な利用方法があり、運営に関する具体的な仕組みを協議していきたい。

全国学力テストは

文科省は、今年4月24日に全国すべての小学6年生と中学3年生を対象に、全国一斉学力テストを実施。学校名と名前を書き込むことや、テストの回収、採点、集計を受験産業にまかせます。個人情報保護の観点から中止すべきでは。

答弁＝松田教育長

学力調査に参加

教育委員会定例会で話し合い、個人データの保護と過度な競争に使わないことや、学校名の公表はしないこととして、播磨町も学力調査に参加します。



▲平成19年度における新規施策は

歳入歳出見込みと対応は

答弁＝医療費、保育所経費など

平成19年度の歳入歳出見込みと対応を質します。歳出増としての少子高齢化への社会保障費とは。

答弁＝清水町長

主なものは、障害者施設整備費補助金、後期高齢者医療、乳幼児等医療費助成事業、保育所運営経費など。

Q ランニングコストでは。A 施設、公園、道路での維持管理費用が増加する。Q 施設老朽化改修費は。A 中央公民館の空調など。Q 教育・福祉の充実は。A スクールカウンセラー、読書・英語活動推進、教科書専門指導教諭設置、学校園施設整備。福祉では乳幼児等医療費助成、特別保育補助、子育て支援センター運営、学童保育施設整備など。Q 事業計画の見直しは。A 大幅な文化Dゾーン整備計画、ウオーターフロント整備計画を見直し。



塩沢 岩光

Q 行政運営のスリム化は。A 集中改革プランを推進。Q 町有地の積極的売却は。A 土地について整理。Q 定員の適正化と新規採用は。A 23年以降、定年退職者が見込まれ検討している。Q 使用料、手数料改定は。A 受益と負担の原則で。

指定管理者への指導は

昨年4月から町施設に指定管理者制度を導入し、町民の「文化、芸術、スポーツ、ふれあい」などの拠点を、民間会社、NPO、団体などに明け渡した。町は、これに年々関与し、町の施策の反映出来るシステムを考えるべきと思う。スポーツでの19年度の取り組み、今後の振興計画は。

答弁＝松田教育長

種々取り組んでいる

カヌー教室、サッカー教

室、サマーキャンプ、スキー教室などで参加料を徴収し、良質なサービスを提供。Q 中央公民館はどのような施策で運営管理されるか。A ことぶき大学を2年制に。パソコン教室、ペン習字付漢字教室など、利用者の意見を参考に実施する。Q 図書館では。A 25周年事業を計画。宅配サービスを実施する考え。

郷土資料館は廃止するのか

本年10月13日に「県立考古博物館」が開館予定。本町のホームページに資料館は、「展示機能全てを博物館に移す」とある。郷土資料館は、廃止する考えなのか。

答弁＝松田教育長

廃止の考えはない

ホームページの記事は計画だったもの。県下全体を把握する考古博物館と位置付けに違いがあり、廃止の考えはない。